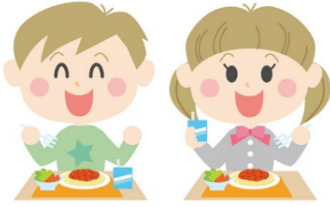


学校だより

5月号

重点目標 「いつも『何のため』を考え自ら行動しようとする子」



いつも「何のため」を考えて・・・

新年度も1か月がたちました。学級の様子を見ていると、どの学年も元気に学習している姿が見られます。新しいクラス、新しい先生にも慣れてきたようです。1年生も4月のひと月は小学校生活で初めてのことばかりでしたが、一つひとつできることが増えてきて感心しています。さらにうれしいことは、高学年の子どもたちが1年生を温かく支えてくれていることです。

朝、正門の前で登校してくる子どもたちを迎えています。なかよし小道から正門前の横断歩道まではちょっと坂道になっていて自然とスピードが出てしまいます。荷物が多い月曜日や雨が降っている日などは、両手がふさがっていることも多く、「転んだら危ないなあ」とときどきしながら見えています。でも、多くの班長さんは坂の手前になると振り返って1年生をみて立ち止まり、スピードを調節して歩いてくれます。「ゆっくりね!」私も声掛けしていますが、班長さんの1年生に対する配慮は見事だと思っています。また、中央林間小の子どもたちはよくあいさつしてくれますが「校長先生、おはようございます」とひときわ元気に挨拶をする班長さんがいます。その班は班長さんに続くどの子からも元気な挨拶が聞こえてきます。

4月中旬から始まった給食には5年生が応援に来てくれています。食べ残したご飯や食器類の片づけは自分たちで頑張っていますが、飲んだ牛乳パックを開くのはなかなか1年生には難しい作業です。そろそろ片付けの時間・・・というときに教室に来てくれて、困っている子の手助けをしています。「ストローの穴の横から開けるとやりやすいよ」「よくできたね」「上手だね」など・・・。パックを開いてあげることは簡単ですが、1年生が自分でできるように励ましながらやさしく教えています。



4月の間は6年生が1年生の教室を掃除しています。1年生は帰りの支度をしながらありがたい気持ちを込めて「がんばれー!」と笑顔で6年生を応援しています。6年生も1年生の応援に満足そうです。今は1年生に掃除を見てもらっていますが、連休明けには1年生と一緒に掃除を始めていく予定です。

中央林間小学校の重点目標「いつも『何のため』を考えて行動しようとする子」ですが、早速「1年生のために」と行動する高学年の姿はとても微笑ましいです。これからも子どもたちが「何のため」を考え、子どもたち同士の関わり合いを大切にしながら笑顔いっぱいの学校を創ってほしいと願っています。 (校長)

※学校ホームページ「学校ニュース」で子どもたちの学校生活の様子を紹介しています。